

地域医療介護総合確保基金

令和 6 年度基金事業の予定

新規事業 p 1 ~ p 2

事業一覧表（新規事業を含む） p 3 ~ p 11

令和6年度基金事業の予定について

【新規事業】

1. 地域医療提供体制検討事業

| | | | |
|----|--|----|--------|
| 区分 | I | 担当 | 地域医療担当 |
| 内容 | 地域の実情に応じた医療提供体制を検討するにあたり、現在の医療提供体制の状況等を分析する。 | | |
| 予算 | 12,103千円 | | |

2. 重度心身障害児・者歯科診療体制整備事業

| | | | |
|----|---|----|---------|
| 区分 | II | 担当 | 障害児支援担当 |
| 内容 | 在宅歯科連携室は県内2カ所（中央：総合あんしんセンター、幡多：四万十市立病院）にあり、重度障害児者の歯科診療事業を行っている。 また、中央部ではより重度な知的障害の方が歯科治療を実施できるよう全身麻酔下治療も実施している。障害のある方が安心して継続した歯科治療を受けられるように、実施主体である高知県歯科医師会に重度障害児者歯科診療に係る運営費の一部補助を行い、診療体制の整備を図る。 | | |
| 予算 | 2,116千円 | | |

3. オンライン服薬指導機器等整備支援事業

| | | | |
|----|--|----|----------|
| 区分 | II | 担当 | 医薬連携推進担当 |
| 内容 | 薬局のオンライン服薬指導体制を整備し、在宅医療提供体制の強化を図るため、オンライン服薬指導に必要な情報通信機器等の導入費用について補助する。 | | |
| 予算 | 3,641千円 | | |

4. オンライン診療によるへき地医療確保事業

| | | | |
|----|--|----|--------|
| 区分 | II | 担当 | 在宅医療担当 |
| 内容 | 医療機関に対して、へき地等の集会施設や診療所等でのオンライン診療に必要な情報通信機器の整備等に係る経費を補助により支援する。 また、モデル地域を定めて、高知大学医学部付属病院医療DXセンターにコーディネーター（医師）2名を配置し、直接医療機関に出向き、オンライン診療導入のためのノウハウを普及する。これにより、中山間地域でのオンライン診療を推進する。 | | |
| 予算 | 28,844千円 | | |

5. 在宅歯科診療設備整備事業

| | | | |
|----|--|----|--------|
| 区分 | II | 担当 | 在宅医療担当 |
| 内容 | 本県の高齢化率は35%を超えており、今後も後期高齢者人口は増加する見込みであるため、訪問歯科診療のニーズは高い。一方、県がR4に歯科診療所を対象に行った調査では、さらに訪問件数を増加させるためには訪問診療機器整備の補助を求める意見が多くあった。このため、訪問歯科医療提供体制の更なる充実化を図ることを目的として、歯科医療機関に対し、訪問歯科診療を実施するにあたって必要な医療機器の購入費用を補助する。 | | |
| 予算 | 21,135千円 | | |

6. 在宅医療推進・普及啓発事業

| | | | |
|----|--|----|--------|
| 区分 | II | 担当 | 在宅医療担当 |
| 内容 | 在宅医療体制に関する地域及び県下全体の課題及び対策を検討するとともに、住み慣れた地域で本人の思いを叶える在宅療養の普及啓発を図る研修会を開催することにより在宅医療の充実を図る。 | | |
| 予算 | 1,033千円 | | |

7. 薬剤師奨学金返還支援事業

| | | | |
|----|---|----|----------|
| 区分 | IV | 担当 | 医薬連携推進担当 |
| 内容 | 薬剤師確保策に取り組む病院へ奨学金返還支援の補助を行い、薬剤師の安定的な確保に繋げる。 | | |
| 予算 | 2,112千円 | | |

8. 食事療養提供体制確保事業

| | | | |
|----|---------------------------------------|----|-------------|
| 区分 | IV | 担当 | 医療政策課企画調整担当 |
| 内容 | 食事療養を提供する人員体制を確保するため、食材料費の高騰に対して支援する。 | | |
| 予算 | 53,870千円 | | |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【事業区分 I-1】

(地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業)

(単位:千円)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|---------------------------|-----------|-------------------------------|---|--------------|----------------|-------------------|
| 病床機能分化促進事業 (回復期転換支援事業) | H27 新規 | 病床機能分化促進事業費補助 金(回復期転換支援事業) | 回復期リハビリテーション病棟又は地域包括ケア病棟等の回復期機能として必要な病棟の新築、増改築、改修、備品の購入などを行う医療機関の支援を実施し、地域医療構想の推進を図る。 | 48,520 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 病床機能分化促進事業 (機能転換促進事業) | R1 新規 | 病床機能分化促進事業費補助 金(機能転換促進事業) | 回復期への転換や病床削減を行う場合に、不要となる病棟を他の用途に転換するための改修等に対し補助による支援を実施し、地域医療構想の推進を図る。 | 177,848 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 病床転換促進セミナー 事業 | H30 新規 | 地域医療構想関係セミナー開 催事業 | 地域における連携体制の強化や病床機能の分化に向け、地域の医療提供体制の状況や先進事例等を共有するセミナーを開催する。 | 784 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 地域医療構想アドバイ ザー活動等事業 | R2 新規 | 地域医療構想アドバイザー活動 等事業 | 地域医療構想アドバイザーの活動経費を支援する。 | 278 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 病床転換支援事業 | H31 新規 | 地域医療構想推進事業費補助 金 | 地域医療構想の達成に向け、病床機能の転換や地域医療連携推進法人の設立を推進するため、医療機関等が事前実施する病床転換シミュレーションに係る費用や地域医療連携推進法人の設立等に係る費用について、補助による支援を実施する。 | 5,333 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 地域医療提供体制検討 事業 | R6 新規 | 地域医療提供体制検討委託料 | 地域の実情に応じた医療提供体制を検討するにあたり、現在の医療提供体制の状況等を分析する。 | 12,103 | 新規 | 医療政策課 (地域医療担当) |

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|-------------------------------------|-----------|---|--|--------------|----------------|---------------------|
| 病床転換支援事業 | H31 新規 | 病床転換支援事業費補助金 ※シミュレーション事業のみ | 地域医療構想の達成に向け、病床機能の転換や地域医療連携推進法人の設立を推進するため、医療機関等が事前に実施する病床転換シミュレーションに係る費用や地域医療連携推進法人の設立等に係る費用について、補助による支援を実施する。 | 2,000 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 病床機能分化・連携推進等体制整備事業 【H30県立大学提案事業】 | H28 新規 | 退院支援事業委託料 | 高度急性期・回復期・在宅へとシームレスで継続した退院支援体制構築に向け、「地域・病院・多職種協働型入退院支援の仕組みづくりガイドライン」の普及定着に取り組み、それに基づいて退院支援を展開できる人材育成を行うとともに、退院支援指針を用いた研修活動を地域や病院で実施することにより、退院支援コーディネーターを育成し、地域協働による退院支援体制の構築を図る。 | 11,473 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 中山間地域等病床機能分化・連携体制整備事業 | H27 新規 | ①中山間地域等訪問看護師育成講座開設寄附金 ②中山間地域等訪問看護師育成事業費補助金 | 本事業は地域医療構想の実現に向けて回復期の病床機能分化を推進するため、訪問看護未経験者等を対象とし専門的な教育により地域における医療機関間の連携や医療介護連携をコーディネートできる訪問看護師を育成し、地域における療養者の受け皿を増やすとともに病院における退院調整支援に携わる人材の育成を図る。 | 38,935 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 地域医療提供体制整備事業 | R3 新規 | ①在宅医療等地域医療提供体制整備事業費 ②在宅医療提供体制整備事業費 | 病床の機能分化、連携等の地域の医療提供体制の強化に向けた設備整備を行う。 | 10,375 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 小 計 | | | | 307,649 | | |

【事業区分 I-2】

(地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更に関する事業)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|-------------|----------|-------------|---|--------------|----------------|-------------------|
| 単独支援給付金支給事業 | R3 新規 | 病床機能再編支援交付金 | 地域医療構想の実現のため、病院または診療所であって療養病床・一般病床を有するものが病床数の適正化に必要な病床数の削減を行う場合、削減病床に応じた給付金を支給する。 | 177,460 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 小 計 | | | | 177,460 | | |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【区分II】

(居宅等における医療の提供に関する事業)

(単位:千円)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|-------------------------------------|---|--|--------------|----------------|---------------------------|
| 心不全患者在宅支援体制構築事業 | R2 新規 心不全対策推進事業 | 高知大学医学部附属病院をはじめとする循環器基幹病院が各地域の中核となり、かかりつけ医や在宅ケア専門職との連携体制・急性増悪時の後方支援体制を構築するとともに、心不全に関する住民啓発を実施する。 | 2,979 | 継続 | 保健政策課 (よさこい健康プラン21推進室) |
| かかりつけ医機能強化事業 | R1 新規 外来栄養食事指導推進事業 | 高知県栄養士会にかかりつけ医への管理栄養士の紹介、スキルアップ研修等を委託するとともに管理栄養士の雇用に必要な経費の一部を補助すること等により、かかりつけ医を受診する患者への外来栄養食事指導の提供体制を整備する。 | 782 | 継続 | 保健政策課 (よさこい健康プラン21推進室) |
| 訪問看護推進事業 | 旧国 訪問看護推進協議会経費 | 訪問看護推進協議会を設置し、訪問看護に関する課題及び対策の検討、訪問看護に関する研修等の計画及び実施について検討する。 | 218 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 訪問看護師研修事業 | 再基 訪問看護師研修委託料 | 在宅移行を支援する看護師及び訪問看護管理者を対象に研修を行い、訪問看護師の確保及び質の向上、訪問看護ステーションの機能強化を図る。 | 827 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 中山間地域等訪問看護体制強化・育成事業 【事業区分②⇒①⇒②へ】 | H27 再基 ①中山間地域等訪問看護サービス確保対策事業費補助金 ②訪問看護総合支援センター運営委託料 | 本事業は、中山間地域等に居住する患者への訪問を行う訪問看護ステーションに対して、運営費を補助することで、中山間地域での在宅医療の維持・進展を図るとともに地域包括ケアシステムの確立を押し進め、命題である住み慣れた地域で在宅療養ができる環境の整備を推進する。 | 50,820 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 在宅歯科医療連携室整備事業 | 旧国 ①在宅歯科医療連携推進事業委託料 ②在宅歯科医療連携室運営事業委託料 【中央部】 | 病気やけがで通院が困難な方が、在宅等で、適切な歯科治療及び歯科保健医療サービスを受けられるようにするため、「在宅歯科連携室」を相談窓口として、訪問歯科診療を行う歯科医の紹介や、訪問歯科医療機器の貸し出し管理、多職種連携会議の開催等を行う。 ※再生基金と新基金の折半で事業実施していたが、全額、新基金とし、「在宅歯科医療従事者研修事業」も統合する。 | 23,652 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| | H29 新規 ①在宅歯科医療連携推進事業委託料 ②在宅歯科医療連携室運営事業委託料 【サテライト幡多】 | 幡多圏域に在宅歯科連携室のサテライトを設置し、訪問診療のサービス調整等の機能を有する口腔ケアチームの組織化を進め、訪問診療体制の構築支援を図る。 | | | |
| | R1 新規 ①在宅歯科医療連携推進事業委託料 ②在宅歯科医療連携室運営事業委託料 【サテライト安芸】 | 安芸圏域に在宅歯科連携室のサテライトを設置し、訪問診療のサービス調整等の機能を有する口腔ケアチームの組織化を進め、訪問診療体制の構築支援を図る。 | | | |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【区分II】

(居宅等における医療の提供に関する事業)

(単位:千円)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|---------------------------|---|---|--------------|----------------|---------------------|
| 人生の最終段階における医療体制検討事業 | R1 新規 人生の最終段階における医療・ケアの意思決定支援事業 | 患者の意思を尊重した人生の最終段階における医療・ケア提供体制を構築するため、専門家や住民代表による検討会議を開催するとともに、専門職の育成及び住民啓発を実施する。 | 2,053 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 医療従事者レベルアップ事業【事業区分②⇒①⇒②へ】 | 再基 医療従事者レベルアップ事業費 | 本事業は、医療従事者団体や病院等が実施する在宅医療に係る研修に対し、専門知識を持つ講師派遣を実施することにより、多職種の関係者に対して在宅医療への理解を促進し、よりよい退院支援や急変時の入院受入につなげ、病床の機能分化及び連携の推進に資することを目的としている。 | 530 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 在宅医療従事者研修事業 | R3 新規 在宅医療研修等委託料 | 在宅医療に必要な知識、経営等に関する知識を習得することを目的とする座学研修及び実際の現場を体験していただくことを目的とする同行訪問研修、また研修を受講した医師(医療機関)に対し、個別のアドバイスをを行うアドバイザーの派遣を委託する。 | 3,564 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 中山間地域等オンライン診療提供体制強化事業 | R5 新規 在宅医療提供体制整備事業費補助金(オンライン診療関係) | 県内の市町村や医療機関などにヘルスケアモビリティの導入に係る経費を補助により支援することで、中山間地域等での在宅医療提供体制の強化を図る。 | 10,700 | 継続 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 在宅服薬支援事業 | R2 新規 在宅医療連携事業 | 薬局薬剤師の在宅訪問対応力のさらなる強化に向けた研修の実施やICT等を活用した服薬支援体制の整備に向け、高齢者施設入所者等に対するオンライン服薬指導実証事業の実施等により、県民の誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができる環境の整備を図る。 | 3,990 | 継続 | 薬務衛生課 (医薬連携推進担当) |
| 重度心身障害児・者歯科診療体制整備事業 | R6 新規 重度心身障害児・者歯科診療事業費補助金 | 在宅歯科連携室は県内2カ所(中央:総合あんしんセンター、幡多:四万十市立病院)にあり、重度障害児者の歯科診療事業を行っている。 また、中央部ではより重度な知的障害の方が歯科治療を実施できるよう全身麻酔下治療も実施している。 障害のある方が安心して継続した歯科治療を受けられるように、実施主体である高知県歯科医師会に重度障害児者歯科診療に係る運営費の一部補助を行い、診療体制の整備を図る。 | 2,116 | 新規 | 障害福祉課 (障害児支援担当) |
| オンライン服薬指導機器等整備支援事業 | R6 新規 オンライン服薬指導機器等整備事業費補助金 | 薬局のオンライン服薬指導体制を整備し、在宅医療提供体制の強化を図るため、オンライン服薬指導に必要な情報通信機器等の導入費用について補助する。 | 3,641 | 新規 | 薬務衛生課 (医薬連携推進担当) |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【区分II】

(居宅等における医療の提供に関する事業)

(単位:千円)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|---------------------|----------|--------------------------------------|--|--------------|----------------|---------------------|
| オンライン診療によるへき地医療確保事業 | R6 新規 | ①オンライン診療実証事業費補助金 ②オンライン診療等推進事業委託料 | 医療機関に対して、へき地等の集会施設や診療所等でのオンライン診療に必要な情報通信機器の整備等に係る経費を補助により支援する。 また、モデル地域を定めて、高知大学医学部附属病院医療DXセンターにコーディネーター(医師)2名を配置し、直接医療機関に出向き、オンライン診療導入のためのノウハウを普及する。これにより、中山間地域でのオンライン診療を推進する。 | 28,844 | 新規 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 在宅歯科診療設備整備事業 | R6 新規 | 在宅歯科診療設備整備事業費補助金 | 本県の高齢化率は35%を超えており、今後も後期高齢者人口は増加する見込みであるため、訪問歯科診療のニーズは高い。一方、県がR4に歯科診療所を対象に行った調査では、さらに訪問件数を増加させるためには訪問診療機器整備の補助を求める意見が多くあった。このため、訪問歯科医療提供体制の更なる充実化を図ることを目的として、歯科医療機関に対し、訪問歯科診療を実施するにあたって必要な医療機器の購入費用を補助する。 | 21,135 | 新規 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 在宅医療推進・普及啓発事業 | R6 新規 | ①在宅医療提供体制検討会議開催費 ②在宅医療等普及啓発事業費 | 在宅医療体制に関する地域及び県下全体の課題及び対策を検討するとともに、住み慣れた地域で本人の思いを叶える在宅療養の普及啓発を図る研修会を開催することにより在宅医療の充実を図る。 | 1,033 | 新規 | 在宅療養推進課 (在宅医療担当) |
| 小 計 | | | | 156,884 | | |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【区分Ⅳ】

(医療従事者の確保に関する事業)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|----------------------|-----------|---|---|--------------|----------------|--------------------|
| 救急医養成事業 | R1 新規 | 地域災害・救急医療支援プロジェクト寄附金 | 高齢化に伴う救急搬送の増加や医師の不足など、県内における救急医療の現状を踏まえ、地域の救急医療機関や救命救急センターにおける臨床教育、OJTなどを通じて救急医の育成・確保を図る。 併せて、災害医療に関する教育・研究活動を行い、災害医療にも対応できる救急医等の医療人材の確保及び育成を図る。 | 20,000 | 継続 | 保健政策課 (災害医療対策室) |
| 地域医療支援センター運営事業 | 再基 | ①地域医療再生事業委託料 ②高知家総合診療専門研修費補助金 ③地域医療再生事業費補助金 ④臨床研究フェロースhip事業(寄附金) ⑤臨床研究フェロースhip事業(補助金) ⑥家庭医療学講座 | 医師不足病院への医師の配置等を行うとともに、若手医師のキャリア形成支援による県内定着の促進や、県外からの医師の招聘により、地域医療の確保を図る。 | 333,727 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 中山間地域等医療提供体制確保対策事業 | H27 再基 | ①高知県地域医療支援講座開設寄附金 ②医師確保対策事業費事務費 (歯科医師確保推進事業費) | 本事業は、本県の課題となっている中山間地域など医療サービスが偏在する地域において、医療提供体制の確保を図るために、偏在地域における中核的な医療機関に、医師等を派遣し、その体制を整えることで、医師等の地域偏在の緩和を行い、医療従事者の確保・養成に資することを目的としている。 | 30,863 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 女性医師等就労環境改善事業 | 旧国 | 勤務環境整備事業委託料 (女性医師復職支援事業費) | 出産・育児及び離職後の再就業に不安を抱える女性医師のための相談窓口を設置し復職を支援するとともに、病後児保育を実施する医療機関の支援を行い、女性医師の就業環境を整備する。 | 385 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 医療勤務環境改善支援センター運営事業 | 旧国 | 勤務環境整備事業委託料 (医療勤務環境改善支援センター設置事業) | 医師・看護師等の医療従事者の離職防止・定着促進を図ることを目指し、勤務環境改善に取り組む各医療機関に対して総合的・専門的な支援を行う。 | 5,143 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 医師養成奨学貸与金貸与事業 | 再基 | 医師養成奨学貸付金(地域枠15名分×5学年) | 高知大学の地域枠入学者等、卒業後に県内の医師不足地域で一定期間勤務意志を有する医学生に奨学金を貸与する。 | 135,000 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 輪番制小児救急勤務医支援事業 | H27 再基 | 輪番制小児救急勤務医支援事業 | 本事業は、小児救急医療体制の維持を図ることを目的に、小児科病院群輪番制病院が行う小児救急勤務医に対する手当の支給の支援を行うことにより、医療従事者の確保・養成に資することを目的としている。 | 5,370 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 小児救急トリアージ担当看護師設置支援事業 | H27 再基 | 小児救急トリアージ担当看護師設置支援事業 | 本事業は、小児救急医療体制の確保と充実を図ることを目的として、小児救急患者のトリアージを担当する看護師を設置する医療機関に対し、看護師設置に必要な費用の支援を行うことにより、医療従事者の確保・養成に資することを目的としている。 | 4,357 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |

【区分Ⅳ】

(医療従事者の確保に関する事業)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|---------------|----------|---|--|--------------|----------------|-------------------|
| 小児救急医療体制整備事業 | 旧国 | 小児救急医療支援事業 | 休日夜間における小児救急患者の二次救急医療の確保のため、中央保健医療圏内の小児科を有する公的5病院が、二次輪番体制で小児の重症救急患者に対応する。 | 12,152 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 小児救急電話相談事業 | 旧国 | 小児救急電話相談事業委託料 | 夜間に保護者からの小児医療に関する電話相談を看護師が受け、適切な助言や指導を行うことで、保護者の不安を軽減するとともに、医療機関への適切な受診を推進する。 | 9,301 | 継続 | 医療政策課 (地域医療担当) |
| 新人看護職員研修事業 | 旧国 | ①新人看護職員研修推進事業 ②多施設合同研修会運営委託料 ③新人助産師合同研修会運営委託料 ④実地指導者講習会運営委託料 ⑤教育担当者研修会運営委託料 | 看護の質の向上や安全な医療の確保、早期離職防止の観点から、新人看護職員に対する臨床研修実施のための経費に対する支援を行う。 | 14,143 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 看護職員資質向上推進事業 | 旧国 | ①看護教員養成講習会事業委託料 ②感染管理担当者研修会運営委託料 ③感染管理認定看護師教育機関開講事業 | 看護職員を対象とした資質向上を図るための研修等を開催するための経費に対して支援を行う。 | 21,743 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 看護職員確保対策特別事業 | 旧国 | ①看護の心普及等・ナースセンター強化事業 ②看護学生等進学就職支援事業 ③高知県の看護を考える検討委員会事業 | 地域の実情に応じた看護職員の離職防止対策をはじめとした総合的な看護職員確保対策の展開を図る。 | 9,463 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 看護職員の就労環境改善事業 | 旧国 | 看護職員確保対策事業委託料 (就労環境改善のための体制整備事業) | 看護業務の効率化や職場風土の改善、勤務環境の改善に向けた取組を促進するためにアドバイザーに介入してもらい施設の課題を抽出し看護師確保のための改善に取り組む。 | 2,319 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 看護師等養成所運営等事業 | 旧国 | 看護師等養成所運営費補助金 | 看護学生の学習環境の質を保ち、学校運営を継続していくために、看護師等養成所の運営に必要な人件費、教材費、実習施設謝金等経費に対し補助を行い、適切な学校運営の支援を図る。 | 99,268 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 院内保育所運営事業 | 旧国 | 院内保育所運営支援事業費補助金 | 医療従事者の離職防止、再就職の促進及び病児等保育の実施を図るため、医療機関が実施する院内保育所の運営に対し補助をする。 | 62,698 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |

【区分Ⅳ】

(医療従事者の確保に関する事業)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|----------------|-----------|------------------|--|--------------|----------------|-----------------------|
| 産科医等確保支援事業 | 旧国 | 産科医等確保支援事業費補助金 | 産科・産婦人科医師が減少する現状に鑑み、地域でお産を支える産科医等に対し分娩手当等を支給することにより、処遇改善を通じて、急激に減少している産科医療機関及び産科医等の確保を図る。 | 23,707 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 新生児医療担当医確保支援事業 | 旧国 | 新生児医療担当医確保事業費補助金 | 医療機関におけるNICUにおいて、新生児医療に従事する医師に対して、新生児担当手当等を支給することにより、過酷な勤務状況にある新生児医療担当医の処遇改善を図る。 | 959 | 継続 | 医療政策課 (看護担当) |
| 薬剤師確保対策事業 | H27 新規 | 薬剤師確保対策事業費補助金 | 薬剤師確保を推進するため、薬学生インターンシップや就職説明会を実施する。また、薬学部への進学促進の支援として、中高生を対象とした薬学部進学セミナーや薬剤師職能の周知を実施する。併せて、県内の薬剤師求人情報を一元化したホームページの充実及び周知にかかる経費を補助する。 | 2,262 | 継続 | 業務衛生課 (医薬連携推進担当) |
| 精神科医療適正化対策事業 | R5 新規 | 精神科医療適正化対策事業 | 幅広く指定医に呼びかけ、リストを作成することで、特定の指定医に負担が偏らないようにし、円滑な措置入院に繋げるとともに、休日の指定医不足について共通認識を持ってもらい、日頃、措置診察をしていなかった指定医が診察に携わることで精神科医療の底上げに繋げる。 リスト作成をシステム化し、WEB上で医師が正確な予定をいつでも入力でき、変更もできるようにすることで、利便性の向上やリスト作成業務の効率化を図る。 | 979 | 継続 | 障害保健支援課 (精神保健福祉担当) |
| 精神科医養成事業 | H27 再基 | 児童精神医学寄附講座開設寄附金 | 高知大学と医療センター・療育福祉センターをはじめとする医療機関が密接に連携し、発達障害の早期診断や適切な医療が提供できる体制を整えるとともに、高知大学の精神科医師を含むかかりつけ医・専門職等の養成講座を開催することで、地域における発達障害の支援の向上を図るとともに、取り組みを通じて地域精神医療を担う精神科医師の確保に資することを目的としている。 | 23,000 | 継続 | 障害福祉課 (障害児支援担当) |
| 発達障害専門医師育成事業 | H27 新規 | 発達障害専門医養成研修事業 | 本事業は、発達障害に関する専門医師・医療従事者等の育成を推進する観点から、国内外の専門家を招聘しての研修会の実施、及び国内外への研修会への医師・医療従事者等の派遣などを行うことにより、発達障害に関する専門医師及び医療従事者等の確保・育成に資することを目的としている。 | 6,064 | 継続 | 障害福祉課 (障害児支援担当) |
| 薬剤師奨学金返還支援事業 | R6 新規 | 薬剤師奨学金返還支援補助金 | 薬剤師確保策に取り組む病院へ奨学金返還支援の補助を行い、薬剤師の安定的な確保に繋げる。 | 2,112 | 新規 | 業務衛生課 (医薬連携推進担当) |
| 食事療養提供体制確保事業 | R6 新規 | 医療施設物価高騰対策給付金 | 食事療養を提供する人員体制を確保するため、食材料費の高騰に対して支援する。 | 53,870 | 新規 | 医療政策課 (企画調整担当) |
| 小 計 | | | | 878,885 | | |

地域医療介護総合確保基金による令和6年度事業一覧表(R6.2月時点)

新規事業

【区分VI】

(勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業)

(単位:千円)

| 新基金事業名 | 県歳出予算事業名 | | 事業概要 | R6年度 県予算額 | 継続 or 新規 | 担当課 |
|----------------------|----------|------------------|---|--------------|----------------|-------------------|
| 地域医療勤務環境 改善体制整備事業 | R2 新規 | 勤務環境改善事業費 補助金 | 地域での医療提供体制を確保しつつ、医師の労働時間短縮を強力に進めていくため、必要かつ実効的な施策を講じる必要があり、特に勤務医が働きやすく働きがいのある職場づくりに向けて、他職種も含めた医療機関全体の効率化や勤務環境改善の取り組みとして、チーム医療の推進やICT等による業務改革を推進する。 | 46,949 | 継続 | 医療政策課 (医師確保担当) |
| 小 計 | | | | 46,949 | | |